

令和6年度

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

相違言観 (1 / 2)

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南北干船地域圧縮泥炭化計画認定委託業者選定業務

事業別観 (1 / 2)

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				11,625,000	
・ 直接人件費	1.000	式		11,625,000	
・・ 直接人件費	1.000	式		11,625,000	
・・・ 設計作業費 ダム付帯設備耐震性能照査(広沢ダム)	1.000	箇所	8,783,000	8,783,000	1箇所当たり
S63007 1-1.資料の検討(広沢ダム)	1.000	式	377,400	377,400	歩A・単A S単 12号
S63007 1-2.現地調査(広沢ダム)	1.000	式	253,500	253,500	歩A・単A S単 13号
S63003 1-3.スクリーニング(広沢ダム)	1.000	式	432,400	432,400	歩A・単A S単 2号
S63003 2.耐震性能照査(レベル1地震動)	1.000	式	2,018,800	2,018,800	歩A・単A S単 3号
S63003 3.耐震性能照査(レベル2地震動)	1.000	式	4,287,200	4,287,200	歩A・単A S単 4号
S63003 4.ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)作成	1.000	式	852,800	852,800	歩A・単A S単 5号
S63003 5.照査(広沢ダム)	1.000	式	129,600	129,600	歩A・単A S単 6号
S63003 6.点検とりまとめ(広沢ダム)	1.000	式	430,800	430,800	歩A・単A S単 7号
合 計				8,782,500	
・・・ 設計作業費 スクリーニング(高川ダム)	1.000	箇所	1,995,000	1,995,000	1箇所当たり
S63007 1-1.資料の検討(高川ダム)	1.000	式	377,400	377,400	歩A・単A S単 14号
S63007 1-2.現地調査(高川ダム)	1.000	式	338,000	338,000	歩A・単A S単 15号
S63003 1-3.スクリーニング(高川ダム)	1.000	式	432,400	432,400	歩A・単A S単 8号
S63003 2.ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)作成	1.000	式	400,400	400,400	歩A・単A S単 9号
S63003 3.照査(高川ダム)	1.000	式	97,200	97,200	歩A・単A S単 10号
S63003 4.点検とりまとめ(高川ダム)	1.000	式	350,000	350,000	歩A・単A S単 11号
合 計				1,995,400	
・・・ 打合せ(設計)	1.000	式	612,000	612,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.6日	2.000	回	133,980	267,960	歩A・単A S単 22号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、0.6日	3.000	回	114,620	343,860	歩A・単A S単 23号
合 計				611,820	
・・・ 委員会等出席	1.000	式	65,000	65,000	1式当たり
S63007 幹事会出席(広沢ダム、高川ダム:スクリーニング)	1.000	式	32,400	32,400	歩A・単A S単 16号
S63007 幹事会出席(広沢ダム:ダム付帯設備耐震性能照査)	1.000	式	32,400	32,400	歩A・単A S単 17号
合 計				64,800	
・・・ 移動日基準日額	1.000	式	170,000	170,000	1式当たり
S63007 移動日基準日額[1-2.現地調査:広沢ダム]	1.000	式	84,500	84,500	歩A・単A S単 18号
S63007 移動日基準日額[1-2.現地調査:高川ダム]	1.000	式	84,500	84,500	歩A・単A S単 19号
S63007 移動日基準日額[幹事会:スクリーニング]	1.000	式	648	648	歩A・単A S単 20号
S63007 移動日基準日額[幹事会:ダム付帯設備耐震性能照査]	1.000	式	648	648	歩A・単A S単 21号
合 計				170,296	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業	数量	単位	単価	金額	備考
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務					
S02116	*** S 単 - 1号 *** 報告書焼付代(コピー) 報告書焼付代(コピー) A - 3 200枚.		部	5,040		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 2号 *** 1-3.スクリーニング(広沢ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式	432,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 3号 *** 2.耐震性能照査(レベル1地震動) 設計労務(直接人件費内業)		式	2,018,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 4号 *** 3.耐震性能照査(レベル2地震動) 設計労務(直接人件費内業)		式	4,287,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 5号 *** 4.ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)作成 設計労務(直接人件費内業)		式	852,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 6号 *** 5.照査(広沢ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式	129,600		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 7号 *** 6.点検とりまとめ(広沢ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式	430,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 8号 *** 1-3.スクリーニング(高川ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式	432,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 9号 *** 2.ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)作成 設計労務(直接人件費内業)		式	400,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 10号 *** 3.照査(高川ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式	97,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 11号 *** 4.点検とりまとめ(高川ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式	350,000		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 12号 *** 1-1.資料の検討(広沢ダム) 設計労務(直接人件費外業)		式	377,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 13号 *** 1-2.現地調査(広沢ダム) 設計労務(直接人件費外業)		式	253,500		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 14号 *** 1-1.資料の検討(高川ダム) 設計労務(直接人件費外業)		式	377,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 15号 *** 1-2.現地調査(高川ダム) 設計労務(直接人件費外業)		式	338,000		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 16号 *** 幹事会出席(広沢ダム、高川ダム:スクリーニング) 設計労務(直接人件費外業)		式	32,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 17号 *** 幹事会出席(広沢ダム:ダム付帯設備耐震性能照査) 設計労務(直接人件費外業)		式	32,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 18号 *** 移動日基準日額[1-2.現地調査:広沢ダム] 設計労務(直接人件費外業)		式	84,500		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 19号 *** 移動日基準日額[1-2.現地調査:高川ダム] 設計労務(直接人件費外業)		式	84,500		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 20号 *** 移動日基準日額[幹事会:スクリーニング] 設計労務(直接人件費外業)		式	648		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 21号 *** 移動日基準日額[幹事会:ダム付帯設備耐震性能照査] 設計労務(直接人件費外業)		式	648		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 22号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
S02116	報告書焼付代 (コピ -) 報告書焼付代 (コピ -) A - 3 2 0 0 枚..		部		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) P43429	地域資材 (P コード) P43429		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P43429	報告書焼付代 (コピ -) A - 3 2 0 0 枚	1.000	部	5,040	5,040	
	合 計				5,040	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,040	
	*** S 単 - 2号 ***					
S63003	1-3.スクリーニング(広沢ダム) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師 A の人数	2.00人 2.00人		深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師 B の人数 6)技師 C の人数	4.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
	合 計				432,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		432,400	
	*** S 単 - 3号 ***					
S63003	2.耐震性能照査 (レベル1地震動) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師 A の人数	5.00人 10.00人		深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師 B の人数 6)技師 C の人数	10.00人 10.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	5.000	人	64,800	324,000	
R04004	技師 (A)	10.000	人	57,000	570,000	
R04005	技師 (B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師 (C)	10.000	人	38,400	384,000	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				2,018,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,018,800	
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	3.耐震性能照査 (レベル2地震動) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師 A の人数	10.00人 20.00人		深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師 B の人数 6)技師 C の人数	20.00人 30.00人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	12.00人				
R04003	主任技師	10.000	人	64,800	648,000	
R04004	技師 (A)	20.000	人	57,000	1,140,000	
R04005	技師 (B)	20.000	人	47,200	944,000	
R04006	技師 (C)	30.000	人	38,400	1,152,000	
R04007	技術員	12.000	人	33,600	403,200	
	合 計				4,287,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		4,287,200	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	4.ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				852,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		852,800	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	5.照査(広沢ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
	合 計				129,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		129,600	
	*** S 単 - 7号 ***					
S63003	6.点検とりまとめ(広沢ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師(C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				430,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		430,800	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63003	1-3.スクリーニング(高川ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
	合 計				432,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		432,400	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	2.ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	1.50人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師(C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	1.500	人	33,600	50,400	
	合 計				400,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		400,400	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	3.照査(高川ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				97,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		97,200	
	*** S 单 - 11号 ***					
S63003	4.点検とりまとめ(高川ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師(C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				350,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		350,000	
	*** S 单 - 12号 ***					
S63007	1-1.資料の検討(広沢ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A) 外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師(B) 外業	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				377,400	算出数量 1.000 式
	单 価		式		377,400	
	*** S 单 - 13号 ***					
S63007	1-2.現地調査(広沢ダム)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師(A) 外業	1.500	人	57,000	85,500	
R04005	技師(B) 外業	1.500	人	47,200	70,800	
	合 計				253,500	算出数量 1.000 式
	单 価		式		253,500	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 14号 ***					
S63007	1-1.資料の検討(高川ダム)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A) 外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B) 外業	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				377,400	算出数量 1.000式
	単 価		式		377,400	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63007	1-2.現地調査(高川ダム)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B) 外業	2.000	人	47,200	94,400	
	合 計				338,000	算出数量 1.000式
	単 価		式		338,000	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63007	幹事会出席(広沢ダム、高川ダム:スクリーニング)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	64,800	32,400	
	合 計				32,400	算出数量 1.000式
	単 価		式		32,400	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63007	幹事会出席(広沢ダム:ダム付帯設備耐震性能照査)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業		0.500	人	64,800	32,400
	合 計				32,400	算出数量 1.000 式
	単 価			式	32,400	
	*** S 単 - 18号 ***					
S63007	移動日基準日額[1-2.現地調査:広沢ダム]		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業		0.500	人	64,800	32,400
R04004	技師 (A) 外業		0.500	人	57,000	28,500
R04005	技師 (B) 外業		0.500	人	47,200	23,600
	合 計				84,500	算出数量 1.000 式
	単 価			式	84,500	
	*** S 単 - 19号 ***					
S63007	移動日基準日額[1-2.現地調査:高川ダム]		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業		0.500	人	64,800	32,400
R04004	技師 (A) 外業		0.500	人	57,000	28,500
R04005	技師 (B) 外業		0.500	人	47,200	23,600
	合 計				84,500	算出数量 1.000 式
	単 価			式	84,500	
	*** S 単 - 20号 ***					
S63007	移動日基準日額[幹事会:スクリーニング]		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.01人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業		0.010	人	64,800	648
	合 計				648	算出数量 1.000 式
	単 価			式	648	
	*** S 単 - 21号 ***					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63007	移動日基準日額[幹事会:ダム付帯設備耐震性能照査]		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	豪雪補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	基本給時間:8.0	
	3)主任技師の人数	0.01人		深夜時間:0.0	深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.010	人	64,800	648	
	合 計				648	算出数量 1,000 式
	単 価		式		648	
	*** S 単 - 22号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.6			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし	豪雪補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		基本給時間:8.0	基本給時間:8.0	
	2)打合せ	着手前・最終		深夜時間:0.0	深夜時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.600日				
R04003	主任技師	1.100	人	64,800	71,280	
R04004	技師(A)	1.100	人	57,000	62,700	
	合 計				133,980	算出数量 1,000 回
	単 価		回		133,980	
	*** S 単 - 23号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.6日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	豪雪補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	基本給時間:8.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0	深夜時間:0.0	
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.600日				
R04004	技師(A)	1.100	人	57,000	62,700	
R04005	技師(B)	1.100	人	47,200	51,920	
	合 計				114,620	算出数量 1,000 回
	単 価		回		114,620	
	*** S 単 - 24号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	間,100km L (100km以上)			豪雪補正:なし	豪雪補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		基本給時間:8.0	基本給時間:8.0	
	2)打合せ内容	着手前・最終		深夜時間:0.0	深夜時間:0.0	
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.60日				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10.800	L	161	1,739	
	合 計				10,389	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,389	
	*** S 単 - 25号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000	歩A 回当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	L (100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬季補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.60日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10.800	L	161	1,739	
	合 計				10,389	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,389	
	*** S 単 - 26号 ***					
S63017	旅費交通費(広沢ダム)		式		1.000	歩A 式当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,ライトバン,0.50日,2日,2時間,なし,100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬季補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)交通機関区分	ライトバン				
	3)高速道路往復料金(税別)	5,946円		深夜時間:0.0		
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)ライトバン使用日数	2日				
	10)時間区分	2時間				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	1.000日				
	14)技師A外業日数	1.000日				
	15)技師B外業日数	1.000日				
	16)技師C外業日数	0.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2.000	人	1,182	2,364	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)	1,000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	5,946	5,946	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2,000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10.800	L	161	1,739	
	合 計				45,894	1.000 式 算出数量
	単 価		式		45,894	
	*** S 単 - 27号 ***					
S63017	旅費交通費(高川ダム)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 0.50日, 2日, 2時間, なし, 100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別) 4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	2,582円 0円		深夜時間:0.0		
	5)バス往復料金[全員分合算](税別) 6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円 0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別) 8)往復移動日数	0円 0.50日				
	9)ライトバン使用日数 10)時間区分	2日 2時間				
	11)補正区分 12)技師長外業日数	なし 0.000日				
	13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数	1,000日 1,000日				
	15)技師B外業日数 16)技師C外業日数	1,000日 0.000日				
	17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分	0.000日 100km L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2,000	人	1,182	2,364	
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)	1,000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	2,582	2,582	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2,000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10.800	L	161	1,739	
	合 計				42,530	1.000 式 算出数量
	単 価		式		42,530	
	*** S 単 - 28号 ***					
S63018	旅費交通費(スクリーニング)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン, 1日, 1時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金(税別)	ライトバン 0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復1人当料金(税別) 4)バス往復1人当料金(税別)	0円 0円		深夜時間:0.0		
	5)船舶往復1人当料金(税別) 6)航空往復1人当料金(税別)	0円 0円				
	7)ライトバン使用日数の入力 8)時間区分	1日 1時間				
	9)設計用技師長外業日数 10)設計用主任技師外業日数	0.000日 0.500日				

令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

特別仕様書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1 - 1条 (適用範囲)

令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1 - 2条 (目的)

本業務は、国営地土地改良事業大淀川左岸地区で造成された広沢ダムの付帯設備について耐震性能照査を行うとともに、国営土地改良事業出水平野地区で造成された高川ダムの付帯設備について、耐震性能照査の必要性を確認するスクリーニングを行うものである。

第1 - 3条 (場所)

本業務において対象とする施設の場所は、次のとおりで別添位置図に示すとおりである。

下記の対象ダムの諸元については【別紙1】に示すとおりである。

【ダム付帯設備耐震性能照査、スクリーニング】

広沢ダム 宮崎県東諸県郡綾町大字入野地内

【スクリーニング】

高川ダム 鹿児島県出水市大字大川内字洗平地内

第1 - 4条 (土地への立入り等)

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1 - 5条 (一般事項)

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1 - 6条 (管理技術者)

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業 - 農業土木 農業 - 農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1 - 7条 (照査技術者)

1. 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 �chio 科 目
技術士	総合技術監理	農業 - 農業土木 農業 - 農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。
- (1) 業務計画作成時
 - (2) スクリーニング完了時
 - (3) 耐震性能照査完了時
 - (4) ダム付帯設備安全性評価委員会資料(案)作成時
 - (5) 報告書原稿作成時
 - (6) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合
3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-8条(担当技術者)

担当技術者は共通仕様書第1-8条によるものとする。

第1-9条(配置技術者の確認)

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-10条(保険加入)

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条(適用する図書)

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	土地改良事業計画設計基準・設計「ダム」技術書	農林水産省 農村振興局	平成15年4月
2	国営造成農業用ダム耐震照査マニュアル	農林水産省 農村振興局	平成24年3月
3	土地改良事業計画設計指針(耐震設計)	農林水産省 農村振興局 整備部	平成27年2月

4	農業用ダム付帯設備耐震性能照査マニュアル	農林水産省 農村振興局 整備部設計課	令和4年2月
5	電気設備計画設計技術指針（高低圧編）	農林水産省 農村振興局	令和元年9月

第2-2条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打合せを行い手戻りのないよう留意しなければならない。
2. 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
3. 施設内に立ち入る場合は、事前に監督職員と日程調整を行うものとする。
4. 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議する。

第2-3条（対象施設）

本業務の対象施設は、別紙3に示すダムの付帯設備とし、ダム付帯設備は以下のとおりとする。

- (1) 取水設備及び洪水吐以外の放流設備（鋼製又は鉄筋コンクリート製）
- (2) 洪水吐ゲート（鋼製）
- (3) 洪水吐水路（鉄筋コンクリート又は無筋コンクリート製）
- (4) 管理棟・操作室（建築構造物）
- (5) 操作管理設備（電気設備、通信設備、警報設備等）
- (6) 天端橋梁

第2-4条（参考図書）

設計作業の参考図書は、共通仕様書第2-1条によるほか、次表によるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改定)年月
1	農業用ダム機能診断マニュアル	農林水産省農村振興局	平成30年4月
2	大規模地震に対するダム耐震性能照査指針(案)・同解説	国土交通省河川局	平成17年3月
3	道路橋示方書・同解説（耐震設計編）	(公社)日本道路協会	平成29年11月
4	河川構造物の耐震性能照査指針・解説 - 水門・樋門及び堰編 -	国土交通省水管理・国土保全局治水課	令和2年2月
5	ダム・堰施設技術基準(案)	(一社)ダム・堰施設技術協会	平成28年3月
6	建築設備耐震設計・施工指針	(一財)日本建築センター	平成26年9月
7	配電盤・制御盤の耐震設計指針	(一社)日本電機工業会	平成29年3月
8	(平成25年度制定)官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説 令和3年度版	(一社)公共建築協会	令和3年2月

第2-5条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸与資料	数量
1	事業誌及び事業成績書	1式
2	平成28年度 国営造成水利施設保全対策指導事業 大淀川左岸地区広沢ダム耐震性能照査業務 報告書	1部
3	平成29年度 国営造成水利施設保全対策指導事業 大淀川左岸地区広沢ダム耐震性能照査補足検討業務 報告書	1部

また、上記以外で必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2 - 6条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2 - 4条、第2 - 5条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。
- 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2 - 7条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

業務名	業務実施期間
令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区高川ダム耐震性能照査業務	R6.5.8～R7.3.13

第3章 作業内容

第3 - 1条（作業項目及び数量）

- ダム付帯設備の耐震性能照査（広沢ダム）

広沢ダムの付帯設備について、耐震性能照査を実施する。

作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は【別紙2】作業項目内訳表に示すものとする。

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. 耐震性能照査（レベル1地震動）	1式	
3. 耐震性能照査（レベル2地震動）	1式	
4. ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料（案）の作成	1式	
5. 照査	1式	
6. 点検とりまとめ	1式	

- スクリーニング（高川ダム）

農業用ダム付帯設備の耐震性能照査は、原則として設備が損傷した場合にダムの貯水機能、放流機能が維持されないおそれがある設備を対象とする。

一方、付帯設備の特性に応じて、必ずしも全ての付帯設備について耐震性能照査を行う必要がないことから、農業用ダム付帯設備耐震性能照査マニュアルに基づき【別紙3】ダム付帯設備一覧表のとおりスクリーニング（耐震性能照査を実施する付帯設備の選定）を実施する。

作業項目及び数量は次のとおりとし、詳細は【別紙2】作業項目内訳表に示すものとする。

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料(案)の作成	1式	
3. 照査	1式	
4. 点検とりまとめ	1式	

第3 - 2条(作業の留意点)

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- 第2 - 4条、第2 - 5条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- その他の不明な点については、監督職員と協議の上、方針を定めるものとする。
- ダム付帯設備安全性評価委員会等について、次のとおり予定している。幹事会は管理技術者が出席するものとし、半日程度を予定している。

(1) 幹事会開催予定時期・場所

区分	回数	開催予定時期	開催予定場所	備考
幹事会	1回	令和6年12月	熊本市	スクリーニング
幹事会	1回	令和7年2月	熊本市	付帯設備耐震性能照査

(2) 資料作成予定部数・仕様

区分	予定部数	資料作成仕様
幹事会	20部	仕様等については監督職員と協議するものとする。(受注者印刷)
幹事会	20部	

第4章 打合せ

第4 - 1条(打合せ)

設計共通仕様書第1-10条に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初回 作業着手前の段階

第2回 中間打合せ(スクリーニング完了段階)

第3回 中間打合せ(耐震性能照査完了段階)

第4回 中間打合せ(安全性評価委員会資料(案)作成前の段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、作業内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5 - 1条(成果物)

成果物を設計共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 正副2部

(2) 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、黒色表紙、金文字製本)

なお、報告書の最前部には、本業務の要約版を掲載するものとし、その内容は、別途監督職員の指示によるものとする。

第5 - 2条(成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

第6章 契約変更

第6-1条(契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 第3-2条に示す「作業の留意点」に変更が生じた場合
- (4) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (5) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (6) 履行期間の変更が生じた場合。
- (7) その他

第7章 定めなき事項

第7-1条(定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項又は、この業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

対象ダムの諸元

【広沢ダム】

項目	単位	施設概要(規模)	備考
1. 設計の基本条件			
(1) 総貯水量	千m ³	5,100	
(2) 有効貯水量	千m ³	3,800	
(3) 計画堆砂量	千m ³	1,300	
(4) 常時満水位	m	EL.176.2	
(5) 計画堆砂位	m	EL.159.2	
(6) 利用水深	m	17	
2. 諸元			
(1) 型式	-	重力式コンクリートダム	
(2) 堤高	m	62.65	
(3) 堤頂長	m	199	
(4) 堤体積	千m ³	168	
(5) 流域面積	k m ²	43	
(6) 設計洪水量	m ³ /s	1270	
(7) 洪水吐型式	-	自由越流式	

【高川ダム】

	単位	施設概要(規模)	備考
1. 設計の基本条件			
(1) 総貯水量	千m ³	8,500	
(2) 有効貯水量	千m ³	7,727	
(3) 計画堆砂量	千m ³	376	
(4) 常時満水位	m	EL.91.5	
(5) 計画堆砂位	m	EL.66	
(6) 利用水深	m	22.6	
2. 諸元			
(1) 型式	-	直線重力式コンクリートダム	
(2) 堤高	m	42	
(3) 堤頂長	m	163.5	
(4) 堤体積	千m ³	81.1	
(5) 流域面積	k m ²	23.5	
(6) 設計洪水量	m ³ /s	390	
(7) 洪水吐型式	-	堤体背面越流型	

【別紙2】作業項目内訳表

1. ダム付帯設備耐震性能照査（広沢ダム）

作業項目	作業内容	数量
1. 準備作業		
1-1. 資料の検討	貸与資料を整理把握し、作業計画を立案する。	1式
1-2. 現地調査	ダム付帯設備耐震性能照査に必要な現地調査及び資料収集を行う。	1式
1-3. スクリーニング	貸与資料及び現地調査結果を踏まえ、耐震性能照査対象設備のスクリーニングを行い、耐震性能照査対象設備の選定を行う。なお、耐震性能照査対象設備については、【別紙3】ダム付帯設備一覧表のとおり想定している。	1式
2. 耐震性能照査 (レベル1地震動)	選定された耐震性能照査対象設備について、耐震性能照査（レベル1地震動）を実施する。入力地震動については、過年度業務で設定したダム堤体の安全性評価と同じ地震動を用いることを基本とする。ただし、大きな地震がダム地点で観測された場合は、観測された地震波形情報等を基に、入力地震動の変更を検討する。	1式
3. 耐震性能照査 (レベル2地震動)	選定された耐震性能照査対象設備について、耐震性能照査（レベル2地震動）を実施する。入力地震動については、過年度業務で設定したダム堤体の安全性評価と同じ地震動を用いることを基本とする。ただし、大きな地震がダム地点で観測された場合は、観測された地震波形情報等を基に、入力地震動の変更を検討する。	1式
4. ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料（案）の作成	幹事会の資料を作成するとともに審議を踏まえ、ダム付帯設備安全性評価委員会資料（案）を作成する。	1式
5. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	1式
6. 点検とりまとめ	成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	1式

2. スクリーニング（高川ダム）

作業項目	作業内容	
1. 準備作業		
1-1. 資料の検討	貸与資料を整理把握し、作業計画を立案する。	1式
1-2. 現地調査	ダム付帯設備耐震性能照査のスクリーニングに必要な現地調査及び資料収集を行う。	1式
1-3. スクリーニング	貸与資料及び現地調査結果を踏まえ、耐震性能照査対象設備のスクリーニングを行い、耐震性能照査対象設備の選定及び照査実施スケジュールを作成する。なお、耐震性能照査対象設備については、【別紙3】ダム付帯設備一覧表のとおり想定している。	1式
2. ダム付帯設備安全性評価委員会等の資料（案）の作成	幹事会の資料を作成するとともに審議を踏まえ、ダム付帯設備安全性評価委員会資料（案）を作成する。	1式
3. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	1式
4. 点検とりまとめ	成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	1式

【別紙3】ダム付帯設備一覧表

番号	地区名	ダム名	付帯設備名	取水設備の構造		洪水吐ゲートの構造	
				設置位置	緊急放流機能の有無	ゲート型式	
						常用	非常用
1	大淀川左岸	ヒロガワ 広沢ダム	取水設備及び洪水吐以外の放流設備 大淵橋梁(洪水吐横断橋梁) 管理棧・操作室(建築構造物) 操作管理設備(電気設備、通信設備、警報設備等)	堤体設置型	(取水ゲートと併用)	-	-
2	出水平野	ヨウガワ 高川ダム	取水設備及び洪水吐以外の放流設備 洪水吐水門 大淵橋梁(洪水吐横断橋梁) 操作管理設備(電気設備、通信設備、警報設備等) 管理棧・操作室(建築構造物)	堤体設置型	×	ラジアルゲート	ラジアルゲート

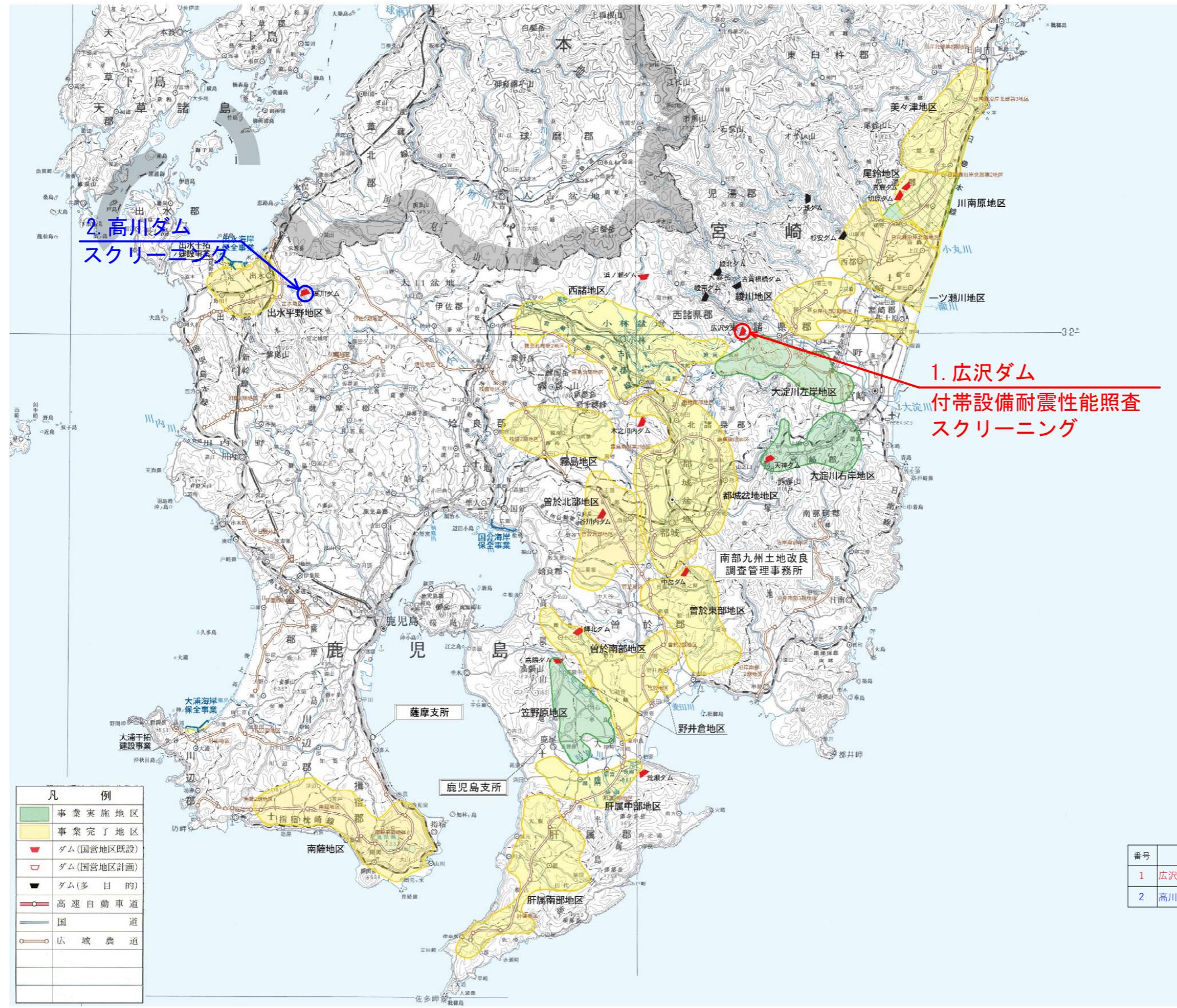
令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

図面目録

番号	名 称	枚 数	備 考
1	位 置 図	1	
計		1	

令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務

位置図



業務名	令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 南九州地域広沢ダム付帯設備耐震性能照査他業務		
図面名	位置図		
年月日			
縮 尺	Non Scale	図面番号	1
会 社 名			
事務所名	九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所		